

# 大津 エンパワ ねっと通信



龍谷大学「大津エンパワねっと」は学生と地域が協働してまちづくりに取り組むプログラムです。

since 2007

知る → 見つける → 共有する

〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5  
龍谷大学瀬田キャンパス内 大津エンパワねっと(2-202教室)  
TEL:077-543-7691 FAX:077-543-7615  
E-mail: shakaigp@ad.ryukoku.ac.jp  
HP: http://www.soc.ryukoku.ac.jp/gp/index.html

## TOPICS

第8期生※1 「地域エンパワねっと」報告会 STEP3 共有する

エンパワ  
ねっと  
8  
期生

### 2015年度「地域エンパワねっと」 報告会を開催しました！



#### 【プログラム】 報告会

- ・取り組みの発表(全チーム)
- ・ポスターセッション
- ・全体講評

2015年  
7月26日(日)

(報告会) 9:30 ~ 12:00  
龍谷大学  
瀬田キャンパス  
8号館103教室



7月26日に、8期生「地域エンパワねっと」の報告会が開催されました。社会学部のカリキュラム変更に伴い、これまで2年生後期から履修していたものを、半期前倒しにして、2年生前期から履修するようにしました。そのため、8期生は夏休み前のこの時期に開催することになったのです。



「地域エンパワねっと」の目標は、自分たちの活動の課題を「発見」するところにあります。「大津エンパワねっと」のカリキュラムのなかには「発見・解決・共有」という学習サイクルが埋め込まれていますが、「地域エンパワねっと」は、その最初の段階にあたります。学生チームごとに、4月以降、繰り返し地域に足を運び、地域の皆さんにお話を伺うとともに、会合やイベントにも参加してきました。大変苦労しながら、紆余曲折の過程を経て、なんとか自分たちの課題を「発見」することができたのではないかと思います。



当日、猛暑の日曜日にもかかわらず、学生チームをご指導くださった瀬田東学区、中央地区の皆様には、キャンパスにまで足を運んでいただきました。学生たちに、丁寧かつ刺激的なアドバイスをいただいたこと、心より感謝申し上げます。

(授業担当教員 脇田健一)



STUDENT x COMMUNITY

※1 エンパワ8期生...2015年度4月から「地域エンパワねっと」IIに取り組んでいる学生たちです。

## TOPICS

第8期生※1 「地域エンパワねっと」報告会 STEP2 見つける STEP3 共有する

### 報告会に参加して

= ご参加いただいた方の感想文より =



瀬田の自然を中央学区の子ども達にも体験してほしいという考えはおもしろい。(なかなか難しいが...)

自分たちが立ち上がってアンケートをとるなど、課題発見と解決に頑張っているのは、素晴らしいと思います。

サロンの内容について「なぜ(利用者は)あきてしまう?」と質問した者です。私は今高齢者福祉施設で働いていて、高齢者の居場所づくりについては日々勉強です。サロンも内容が問われます。介護保険を使えない人に対する居場所も課題です。そこで暮らしている高齢者の望みは何でしょう?つながりが少なくなっている時のこの課題、とても良いですね。

母親のあり方に関して、「交流の場を知らなくて、参加していない」と「交流の場を知っているが、参加していない」では大きく意味が違う。「つながり」そのものを負担に感じてしまう母親もいる。「自分の問題は、自分で」と考える人は、このような場には参加しない人が多いと思う。この点に関しては、全く違ったアプローチで取り組む必要がある。

朝市を商店街にも展開していきたいと私も考えています。百町物語と連携すれば実現可能と考えます。

地域防災意識への取り組み。災害が少ない地域での問題点。防災意識の低下。学生さんを含めて、いろいろな年齢層が参加できるものになれば、より定着しやすいように思います。



### 第8期 地域エンパワねっと I を 終 えて

自分が暮らしていない地域の課題を見つけるといのは、なかなか難しいことですね。報告会を終えた学生たちに「地域の課題を見つけてあげる」「問題を解決してあげる」などというおごりは微塵もないでしょう。逆に、地域の方々から助けてもらったという気持ちを抱いているのではないのでしょうか。かくいう私自身、初めてエンパワの授業を担当して、学生たちの成長を促してくださった地域の方々への感謝の気持ちでいっぱいです。

エンパワ8期生が、成長していく姿を見守り、指導をした授業担当教員のメッセージです



焯 伸



脇田 健一



長上



西川

報告会を通して、このプログラムは考える力、動く力、伝える力に加えて、修正する力、応用する力など生きていくのに不可欠な総合力のようなものを必要とするのだと改めて感じ入りました。プログラムが始まってもうすぐ10年。学生の成長を嬉しく思う一方で、エンパワを通しての地域での「土壌づくり」はどのように進んでいるでしょうか。地域の方に対して「すみません。お願いします」ではなく、「ありがとう」と言われるほどにまでなったかと自問自答しています。

今期、「地域エンパワねっと」の授業「主担当」になりました。以前、「主担当」だったのはずいぶん前のことになりました。久しぶりのことで、戸惑い気味でしたが、以前と同じ考え方で取り組んできました。私は、学生たちが現場で悩み、現場でショックを受けながらも、地域の皆さんと信頼関係をきちんと構築していくことが、学生自身の成長につながると考えています。今回の「地域エンパワねっと」での苦労は、将来、必ず貴重な経験になると思います。後期も頑張ってみよう。

今年度から学生たちは、大学生活2年目にして地域に入りました。そこにはかなりの緊張や戸惑いがみられました。試行錯誤のなか、活動もいろいろと変遷しました。しかしながら報告会に向けての準備が始まると、メンバーが一つになって活動内容を総括し、分担・協力してまともに向いました。報告会直前の頑張りは見事なものでした。この力を今後のあらゆる活動の糧にしてください。ファイト!

### 2015年度「大学と地域をつなぐ特別講義II」スケジュール

新カリキュラム

2014年度以降入学生対象

回	日時	テーマ・内容	講師
1	10/13(火) 1 講時	街の記憶を保存すること	大津市歴史博物館 学芸員 木津 勝氏
2	10/15(木) 1 講時	相談からみる 大津市の障害児・者のくらし	知的障害児者地域生活支援センター (大津市立やまびこ総合支援センター内) 相談員 越野 緑氏
3	10/19(月) 4 講時	地域を元気に ~われわれができること~	株式会社 Local Development 代表取締役 福本 正馬氏
4	10/26(月) 4 講時	大津市における地域課題 ~地域福祉の現場から~	大津市社会福祉協議会 主査 井ノ口 浩士氏 主事 奥村 寛之氏

### スケジュール・お知らせ

9月  
6日 地域エンパワねっとII(7期生)報告会  
16日 大津エンパワねっと運営委員会  
大津エンパワねっとを進める会(中央)  
大津エンパワねっとを進める会(瀬田東)

10月  
21日 大津エンパワねっと運営委員会  
大津エンパワねっとを進める会(中央)  
24日、25日 瀬田東学区25周年文化祭  
龍谷祭

※1 エンパワ8期生...2015年度4月から「地域エンパワねっと」IIに取り組んでいる学生たちです。

※2 詳細は学内で配布している別紙を確認してください。